# 基本情報

財産管理・承継業務　初回面談シート

　　　　年　　月　　日

## 相談者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 住所 | ●●県●●市 |  |  | 電話 | 000-123-4567 |
| 氏名 | 沢口百恵 | 年齢 | 51 | メール |  |

## 財産所有者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 沢口研二 | 年齢 | 79 | 相談者との関係 | 父 |

## 家系図

|  |
| --- |
|  |

## 財産の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 財産の種類 | 内容 | 概算価額 | 備考 |
| 不動産 | 自宅の土地建物 | 1200万円 | 研二が  一人暮らし |
| 現預金 | 500万円 |  |  |

* その他の財産はなし

# ヒアリング事項

|  |
| --- |
| お客様の不安や悩み |
| 百恵談   * 普段は私が父の面倒を見てきている * 父は現在、一人暮らしができているが、物忘れも最近するようになってきており少し心配 * 要介護1 * このまま、体力的に衰えたら、施設入所も検討している * 施設に入所して、お金がなくなってきたら、父の不動産を売却して施設費用に充てたい   研二談   * 最近体が弱ってきており、一人暮らしはいつかはできなくなりそう。その場合は施設入所もやむを得ない * 娘（百恵）には、何かと面倒になっている * 自分の体や頭の衰えも自覚しているので、娘にはいろいろ任せるしかない。 * 自宅の売却の話しも百恵から聞いている。施設に入って、お金がなくなったら自宅の売却もやむを得ないと思う。 |

* ここから、事情が2つのパターンに分かれます。

事例パターン1

|  |
| --- |
| 追加の事情 |
| * 百恵と秀樹の仲は良好で、秀樹も研二のことをよく気にかけてくれている。 * 研二としては、自分の亡き後、財産が残っていたら、子ども達に平等に分けたいと思う。 |

対策の検討

|  |  |
| --- | --- |
| 現状のまま、何もしないとどうなるか | |
|  | |
| 信託をする必要性 | |
|  | |
| 信託以外の手続きでの検討 | |
| （任意後見、遺言、生前贈与などでの対応は？） | |
| 信託のイメージ | |
| 信託財産 |  |
| 委託者 |  |
| 受託者※ |  |
| 受益者※ |  |
| 受益者代理人 |  |
| 信託監督人 |  |
| 終了事由 |  |
| 帰属権利者 |  |
| 他に一緒にする対策 | □　任意後見、　□　遺言、　□　生命保険、　□　その他（　　　　　　） |
| その理由 |  |

* 必要に応じて第2順位以降も検討すること

事例パターン2

|  |
| --- |
| 追加の事情 |
| * 秀樹と研二はそりが合わず、現在はほとんど交流はない。 * 百恵も秀樹のことは性格的に合わないので、なるべく関わり合いを持ちたくない。 * 研二としては、自分の亡き後、財産が残っていたら、なるべく百恵に渡したいと思っている。 |

対策の検討

|  |  |
| --- | --- |
| 現状のまま、何もしないとどうなるか | |
|  | |
| 信託をする必要性 | |
|  | |
| 信託以外の手続きでの検討 | |
| （任意後見、遺言、生前贈与などでの対応は？） | |
| 信託のイメージ | |
| 信託財産 |  |
| 委託者 |  |
| 受託者※ |  |
| 受益者※ |  |
| 受益者代理人 |  |
| 信託監督人 |  |
| 終了事由 |  |
| 帰属権利者 |  |
| その他 |  |
| 他に一緒にする対策 | □　任意後見、　□　遺言、　□　生命保険、　□　その他（　　　　　　） |
| その理由 |  |

* 必要に応じて、第2順位以降も検討すること